



清須市

平成29年8月1日
発行：愛知県清須市議会
編集：議会広報特別委員会

第46号

議会だより



災害に備えて

6月11日(日)開催

清須市水防訓練



—— 主な内容 ——

- 常任委員会の審査報告 …… 2
- 議員12名の一般質問 …… 4
- 議決状況 …… 10
- 市に望むこと …… 12

付託
案件

常任委員会の審査報告



総務委員会

6月14日、委員会が開催され、委員全員出席のもと、付託議案を慎重に審議しました。採決の結果は、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑です。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案

問 育児休業の期間はどのように変わるので

答 子が満3歳に達するまでの期間は変わりませんが、期間内に復職した職員が、再度取得す

るための特別な事情に、保育園等に入所できなかった場合を追加するものです。

平成29年度一般会計補正予算(第1号)案

問 災害対策費を補正

増額してマンホールトイレを西枇杷島小学校内に何基整備するので

すか。また、今後、他の避難所での整備はどうしていく予定ですか。

答 西枇杷島小学校内

へは、5基整備する予定です。今後については、今回の整備ケースを検証し、マンホールトイレ設置に必要な下水管の太さなどを上下水道課と協議しながら、検討していきます。

問 市民に対するマン

ホールトイレの使用方の周知やPRについてはどのように考えていきますか。

答 西枇杷島小学校区

内の自主防災会に設置訓練をしていただき、設置・使用法の習得並び

に周知をしていきたいと考えています。

《総務委員会所管 歳出補正予算》

項目	予算額
マンホールトイレ整備費	14,514千円

委員長	岡山 克彦
副委員長	天野 武藏
委員	白井 章
委員	村瀬 勝哉
委員	八木 勝之
委員	高橋 哲生
委員	林 真子



マンホールトイレイメージ図

福祉委員会

6月15日、委員会が開催され、委員全員出席のもと、付託議案を慎重に審議しました。採決の結果は、賛成多数により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑です。

平成29年度一般会計補正予算(第1号)案

問 斎場整備地内の水

路移設計経費が含まれていますが、移設の必要性についてお伺いし

答 現状水路が斎場敷地に与える将来的な影響と、雨水対策として設置義務のある雨水貯留浸透施設や斎場施設の設置について、地元から要望があり、合理的な配置が議論された結果です。

《福祉委員会所管 歳出補正予算》

項目	予算額
五条広域事務組合負担金	11,431千円

委員長	岸本 洋美
副委員長	住田 元紀
委員	浅井 泰三
委員	伊藤 嘉起
委員	渡辺 秀人
委員	小崎 豊
委員	大塚 祥之

建設文教委員会

6月16日、委員会が開催され、委員全員出席のもと、付託議案を慎重に審議しました。採決の結果は、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑です。

市立幼稚園授業料等条例の一部を改正する条例案

答 1日平均20名ぐらいの方が利用されています。

問 現在の在園者は何名で、今回の条例改正で対象となるひとり親世帯の方は何名いますか。

答 平成29年度一般会計補正予算(第1号)案当初予算では西枇杷島会館事務費の賃金が計上されていませんが、なぜこの時期に補正予算で計上されるのですか。

問 幼稚園において預かり保育を利用されている保護者の方は何名いますか。

答 当初は再任用職員を2人配置する人事異動の予定でしたが、1人

の職員から急遽、辞退の申し出があり雇用できなかったため、非常勤職員を雇用して対応しています。

《建設文教委員会所管 歳出補正予算》

項目	予算額
西枇杷島会館事務費	1,951千円



西枇杷島第1幼稚園

委員長	久野 茂
副委員長	野々部 享
委員	成田 義之
委員	加藤 光則
委員	常川 則雄
委員	飛永 勝次
委員	小崎 進一

税収

成田 義之議員



問 高齢化が進む中、医療費が増加し、財源確保が急務です。職員の知恵と工夫にも限度があり、市内の企業の納税アップの取り組みや土地区画整理の推進、公害の出ない企業団地の計画などについて伺います。

利用促進、高度先端産業立地の推進、企業の再投資の支援、さらには、創業者への支援体制の構築などにより、活力のあるまちの実現をめざしています。

企業誘致については、引き続き第2次総合計画に基づき、高度先端産業立地の支援や企業の再投資の支援により進めていきます。
その他の質問
・空き家対策

答 一般的に、土地区画整理事業により固定資産税、都市計画税及び市民税ともに増加します。

市の第2次総合計画では、資金融資制度の



市の一体感の醸成

天野 武藏議員



問 2020年に朝日貝殻山貝塚資料館が完成します。敷地内に駐車場がつくられますが台数はあまり多くありません。

この受け皿として近くにある阿原地区の調整区域の開発が必要ではないですか。市街化整備をして道の駅のような施設を誘致してはどうですか。国道22号線より西の阿原地区の調整区域だけでも開発できるようにする必要がありますか。

答 昨年度策定された第2次総合計画では、住居及び産業としての土地利用方針を位置づけています。市街化区域編入では、編入する場合の要件、条件が課せられています。そのひとつとして、公園や調整池等の都市施設を整備する必要があります。

本市としては、計画的な施設配置を確保するため、土地区画整理が適切であり、実施に向けて地元と課題の共有をするとともに土地利用、市街化編入について理解を深めていきたいと考えています。



朝日貝殻山貝塚資料館の完成予想図



朝日貝殻山貝塚資料館の配置図(案)

その他の質問
・加藤市長12年の総括
・スポーツ施設の充足は

道路改良整備
(市道下之郷六角堂線)

岡山 克彦 議員



問 3月末に改良されました市道下之郷六角堂線は、国道22号線から旧国道22号線への直線での東西アクセス道路となります。小中学校が隣接しており、通学路としても利用され、夢広場はるひも沿道にあり駐車場からの横断もあります。

そのような状況なのか、交通量調査や今後の交通安全対策等について伺います。

答 交通量調査は行っていませんが、通過交

通量については、増加しているとの認識はもっています。特に五条川の西側については、学校橋交差点から旧国道まで、信号機もなく車が走りやすくなっています。安全対策については、道路幅員が広がった事で歩道の幅員も広くなり、今までより通学路等の安全性は高まっていますとの認識を持っていますが、スピードを出しすぎる車への啓発が必要です。

夢の森公園付近の横断歩道には、現在、車及び歩行者に対して注意喚起の看板の設置、警察に対して押しボタン式信号の設置の要望を検討し、場所によっては緑

石だけでなく、ガードパイプ等の設置も検討していきます。

その他の質問

・中学校部活動の現状と今後の方針



市道下之郷六角堂線

LGBT(性的少数者)の
理解促進

岸本 洋美 議員



問 LGBTのLはレズビアン、女性同性愛者、Gはゲイ、男性同性愛者、Bはバイセクシャル、両性愛者、Tはトランスジェンダー、体の性と心の性が一致しない人を意味し、それぞれの頭文字をとった性的少数者の総称がLGBTです。

LGBTは日本では20人に1人の割合といわれ、彼等を取り巻く環境は誤った情報や差別が蔓延し社会問題になる一方、社会的認知が進みつつある中で多様な価値観を持つ人々への理解

が求められています。「性のあり方は多様」との視点で、人権侵害をなくす、禁じるしくみが必要と考え、本市における取り組みをお尋ねします。

①市職員の理解度、研修、今後の取り組み

②市民への理解を深める取り組み

③学校現場における取り組み(職員の理解度・研修・子どもたちへの人権指導など)

④その他の質問

・市民サービスの向上

・読書通帳の導入

①性の多様性を理由とする偏見や差別を無くすため、職員の意識向上に向けて研修など取り組んでいきます。

②男女共同参画懇話会などを通じて講演会な

ど検討していきます。

③職員の良い知識や相談しやすい環境づくりのためにも教職員の研修を行い、認識力を向上していきます。子どもたちには道徳の授業や人権週間などを通じてLGBTについて正しく理解できるように努めていきます。

その他の質問

・市民サービスの向上

・読書通帳の導入

①性の多様性を理由とする偏見や差別を無くすため、職員の意識向上に向けて研修など取り組んでいきます。



LGBTイメージカラーの使用例

保育人材確保のための 取り組み

林 真子 議員



問

①臨時保育士の処
遇改善のさらなる取り
組みとして、キャリア
に応じた賃金と、正規
職員への登用について

②男性保育士の確保、
育成、幹部職への登用、
また園長職の課長級等
の管理職への登用にっ
いて

答

①本年度、臨時職
員の一部職種で時間単
価を引き上げました。
キャリアに応じた賃金
については、職務の内
容と責任に応じて雇用
しているの、経験年

数による加算は現在の
ところ考えていませ
ん。正規職員への登用
は、採用条件に合致し
ていれば、試験に応募
することに障害はあり
ません。

②男性保育士は現在9
名が在籍しています
が、専門研修などを受
講し資質向上に努めて
います。幹部職への登
用は、経験年数や本人
の能力適正に応じて実
施しています。課長級
への登用は現在行って
いません。

その他の質問

・都市と緑、農が共生
する市民協働でのま
ちづくりの取り組み



清須音頭を踊る園児(春日地区体育祭)

共生型サービス

飛永 勝次 議員



問

本年度創設しなけ
ればならない共生型
サービスについての認
識と課題について伺い
ます。

答

共生型サービスと
は、介護サービスの指
定を受けている事業所
は障がい福祉サービ
スの指定を受けやすく、
また障がい福祉サービ
スの指定を受けている
事業所は介護保険サー
ビスの指定を受けやす
くするよう事業者指定
の基準を改めること
で、両サービスを一体

的に提供できる事業所
の創設を推進するもの
です。

これを実現すること
で、障がい福祉利用者
が65才になった時、「馴
染みの事業者を使用し
続けられない」といった
利用者にとって負担に
なっていたことの解消、
また介護等の福祉分野
でのマンパワー不足の
解消といった効果が期
待され、効果的に活用
するために市役所内
の情報共有、横断的な
連携がより一層必要だと
考えています。

その他の質問

・新しい総合事業の
現状と課題
・介護事業従事者の
人材確保
・第7期高齢者福祉、
介護保険事業計画の
課題



水防

野々部 享 議員



問 昨年のゲリラ豪雨

では住宅浸水・道路冠水が市内至る所で発生しました。行政の力に頼る事なく地域住民参加の防災訓練、日頃の備えで、被害をより少なくする事が「水防」の概念です。

土のうは常時どこに備蓄されていますか。また河川近くの公共施設に備蓄倉庫が必要と思われませんが、どのように考えていますか。

答 本市ではポンプ場長寿命化改修、雨水貯

留施設の整備など安心安全な街づくりのために様々な事業に取り組んでいます。現在、土のう備蓄場所として西田中土のう倉庫に、また西枇杷地区では防災協会の協力を得て出水時のみ保管に協力をいただいています。

また、庄内川河川事務所が大型土のうと土のう用の砂を保管しています。今年度より水防訓練で作成した土のうを清洲地内に保管する準備をしております。現在新川流域には備蓄倉庫はありませんが、自助・共助の概念からも、住民の皆様がいつでも協力して防災・減災に向けて活動でき



地域防災訓練

る様に、河川近くの公共施設には必要と認識しております。今後、市有地を含め土のう保管場所を優先して検討していきます。

その他の質問
・耐震改修補助制度の拡充

小中学生の就学援助制度

白井 章 議員



問 学校教育法に基づ

き、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施のために就学援助制度が設けられています。その状況と内容、課題を伺います。

答 就学援助は生活保護基準に該当する要保護者と市町村が夫々の基準で認定する準要保護者に対して行われます。昨年の就学援助は別表の通りです。支給

時期は、每学期末の7月、12月、3月です。内容は、新1年生全員にランドセルを入学祝品として贈呈しているとともに、新入学用品費を始め、通学用品費、校外活動費、修学旅行費及び給食費を国の基準額と同様全額支給しています。

認定基準は、主に市民税の非課税、児童扶養手当を受給されている方が対象で、生活保護基準の1.3倍未満のご家庭が対象となります。この生活保護基準値は、市町によって差があり、本市は県内で13番目に高い数値であり、充実した就学援助を実施していると認識

しています。課題は、本制度の周知徹底に努めています。さらに保護者の方に目的、趣旨等が正確に、ご理解されますよう努力していきます。

(別表) 平成28年度の就学援助状況

区分	就学援助				合計	
	要保護		準要保護		援助数(名)	率
学校	援助数(名)	率	援助数(名)	率		
小学校	20	0.5%	254	6.8%	274	7.3%
中学校	11	0.6%	185	10.7%	196	11.4%
計	31	0.6%	439	8.0%	470	8.6%



都市計画道路改良の進捗

常川 則雄 議員



問 ①都市計画道路の県決定路線及び市決定路線の合併後の改良状況について

②市決定のうち旧西枇杷島町の改良状況について

③西枇杷島中学校地域の幹線道路の交通混雑の解消について

答 ①県決定では、合併後に着手し、完了した路線は1路線あります。また、合併前より引き続き改良中の路線は2路線、合併後に着手した路線は4路線あります。

ります。

市決定においては、

合併前に着手し、合併後完了した路線は1路線あります。また、改良中の路線は1路線あります。

②旧西枇杷島町の2路線は改良済みであり、残

りの4路線については

合併後未着手です。

③JR東海道本線のアンダーパス部分の開通及び伏見町線の用地買収を行っており、枇杷島停車場線は、課題の抽出、路線測量を行いま

した。



都市計画道路(西枇杷島味鏡線)

尾張西枇杷島まつりをユネスコ無形文化遺産に!

高橋 哲生 議員



問 昨年12月津島や犬山を含む18府県33件の「山鉦・屋台行事」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。それなのに本市の尾張西枇杷島まつりは何故登録されませんでしたか。

答 登録された33件は国指定重要無形民俗文化財であり、その中でも他に類をみない独自性があり歴史も古いものが選定されています。

「尾張西枇杷島まつり」は本市の指定有形民俗文化財です。国と市

の指定という段階的課

題、有形と無形という分類的課題があり現時点で構成要件を満たしていません。

現段階ではユネスコ登録は難しい状況であり、今後国や県に「尾張西枇杷島まつり」の文化

的価値が認められる手

だてなどを調査研究していきたいと考えます。

その他の質問

・新川と五条川の河川

環境類型のレベルアッ

プ(ERD)



尾張西枇杷島まつり山車

第2次総合計画における
本市のビジョン

大塚 祥之議員



問 第2次総合計画に

おける今後の本市の財政状況を見通すと、合併団体特有の事業である、市町村合併に対する財政措置の終焉への対応が課題として挙げられます。

このような財政状況の変化に対応するためには、第2次総合計画を「目標の実現に向け政策・施策・事業を最適に展開するための、行政運営マネジメントの基軸」と位置付け、新たな財源確保や、長期的な視点に立った公

共施設等の維持管理・更新に係る財政負担の軽減・平準化に取り組む必要があります。

財政中期試算の分析において、平成30年度以降の財源不足に對しどのような対策を検討していますか。

答 平成30年度以降に

発生する財源不足額に對しては、臨時財政対策債の発行、基金、主に財政調整基金の取り崩しその他、歳出削減努力などを行っていきま

その他の質問

・過去の一般質問



第2次総合計画

あしがるバスで高齢者支援

加藤 光則議員



問 コミュニティ(あし

がる)バスは、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸を図り、医療費の抑制も期待できる

事業と考えます。多面的効果を検証し、福祉増進の観点からの『支援』(無料乗車制度など)をおこない、公共交通の利用を促進していくことが必要と思いますが、考えを伺います。

答 バス利用者は、70

歳以上の方が53・2%と半数以上を占め、利

用目的は「買い物」が41・9%、「公共施設への利用」が29%となっています。コミュニティバス事業がもたらす多面的効果については理解していますが、「ワンコ

イン」の料金設定については、理解いただいているものと考えています。今後は、高齢者の方々により配慮した運行を検討していきたいと考えています。



きよすあしがるバス

6月議会定例会で可決された議案

定例会は、1日から21日までの21日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明があり、選挙案件である選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙については、同日、指名推薦の後、全員当選となり、諮問案件である人権擁護委員候補者の推薦については、同日、適任と決しました。

また、市長提出案件の内、工事請負契約(校舎長寿命化等改修工事(その1)(その2))の締結については、即日、採決され全員賛成で可決しました。その他の議案については、9日に各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果が委員長から報告があり、採決の結果、全議案が原案どおり可決しました。

6月議会定例会議案等議員賛否一覧

○・・・賛成 ×・・・反対

審議結果と会派・議員名 議案等	審議結果	清政会								公明党		市清クラブ		清友会		無所属							
		成田 義之	久野 茂	伊藤 嘉起	村瀬 勝哉	八木 勝之	住田 元紀	小崎 豊	岡山 克彦	野々部 亨	小崎 進一	岸本 洋美	林 真子	飛永 勝次	浅井 泰三	白井 章	常川 則雄	天野 武藏	大塚 祥之	高橋 哲生	加藤 光則	渡辺 秀人	
選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について 委員 鈴木 勝氏、秋田俊雄氏、小澤顕彦氏、 増田温美氏 補充員 竹田景子氏、後藤幸平氏、石黒幸子氏、 小川吉廣氏	指名 推薦	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること について(小川さより氏)	適任	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること について(奥田照明氏)	適任	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること について(鹿取健司氏)	適任	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市立幼稚園授業料等条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約(校舎長寿命化等改修工事(その1))の締結について	可決	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約(校舎長寿命化等改修工事(その2))の締結について	可決	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度一般会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※八木勝之議長は採決に加わりません。

お詫びと訂正

議会だより第45号13ページ3月議会定例会議案等議員賛否一覧の中で、天野武藏議員のお名前に間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。

古川アンダーにバルーン式 仮封鎖装置等を設置 県道名古屋祖父江線の清洲田中町地内

今回行われた冠水の恐れのあるアンダーパスの対策は、ゲリラ豪雨等において道路が冠水した際に、LED化で視認性を向上させた情報表示板による道路冠水情報の提供と共に、新たに設置したバルーン式仮封鎖装置により車線を緊急的に仮封鎖するもので、安全性の向上に寄与することが期待されます。

今後、本装置は市内では他に県道で2箇所、市道で6箇所に順次設置される予定です。



①情報表示板(LED化更新)
②バルーン式仮封鎖装置



県の説明を受ける関係者と県・市議会議員

傍聴しましょう 皆さんの議会を



清須市議会は、
3月・6月・9月・12月の
4回の定例会と必要の都度、
臨時会や特別委員会等を
開催します。
市民の皆さんの傍聴を
お待ちしております。



西枇杷島中学校
橋本 沙代子

私が清須市に望むことは、この街をより安全な街にするための取組を増やすということです。

清須市は東海豪雨を経験しました。近いうちに南海トラフ地震の被害を受けるとも言われています。水害や地震などの被害を少しでも減らすためには、日頃の備えが大切です。私たちの学校では、毎年、東海豪雨を語り継ぐ活動を行い、災害時に備えて防災訓練を実施しています。清須市全体としても、東海豪雨を体験した方のお話を聞いたり、地域の防災訓練を増やしたりして、防災意識を高める活動を増やしていくのはどうでしょうか。「意識が変われば行動が変わる」市民一人一人が防災を意識できるような取組が増えていくことを望みます。



清洲中学校
浅野 結衣

私が清須市に望むことは、入院施設のある市民病院ができることです。

私は、何度か大きい怪我や病気になる、市外の大きな病院に入院したことがあります。その当時は、私はまだ小さかったので、毎日母が遠くからお世話をしに来てくれました。

もっと近くに入院のできる市民病院があれば、とても便利になるのに……と思いました。

清須市に入院施設のある市民病院があれば、清須市に住むたくさんの方がよりよい生活を送ることができるようになると思います。さらに、「あしがるバス」でも通うことができれば、車が運転できない方でも通院が便利になり、体の不自由な方や妊娠している方もとても助かると思います。清須市には、市民に優しく便利な市になっほしいです。



新川中学校
李 栄洙

清須市の特産品と言われて、何を思い浮かべるだろう。僕は、給食でも出る「土田かぼちゃ」や「宮重大根」などの野菜だろうか。しかし、名前を知っていても、口にすることがない人もいだろう。僕たちは、地元の特産品を手取る機会が少ないと思う。

僕は、地産地消をもっと活性化させるべきだと考える。そのために、道の駅を増やしたり、週に一度、地域が主体となってバザールを開いたりして、清須市の特産品に関する知名度を高める取組をしてはどうか。生産者が直接販売などすることに、安心・安全な食を提供することができたらいい。何より、そのようなやりとりがあれば、地域の交流が生まれ、さらに住みやすい市になっていくと思う。



春日中学校
小松 京翔

豊かな水辺環境に恵まれ、四季折々の風景を楽しむことのできる、自然豊かな清須市で僕は毎日を過ごしています。しかし、不安なことが一つだけあります。

ある日の夜、塾に行くために、五条川沿いを自転車ですべて歩いてました。すると、暗やみの中から自動車が飛び出してきました。ぎりぎり、自動車をよけることができましたが、自動車が、あと少し自動車に気づくことが遅れていたら、大惨事になっていたと思うと怖くてたまりませんでした。

僕と同じような体験をする人を減らすためにも、市全体にもっと電灯の数を増やすことがとても大切です。電灯を増やすことにより、道が明るくなり、また防犯にも役に立つと思います。市全体が今よりも安全な町になるように、よろしくお願いします。

編集後記

平成29年度の新たな委員による、初めての議会だよりが発行となりました。

また、間もなく新しい市長を迎えるの新体制がスタートしますが、私たちもこれまで以上に市民の皆様とともに考え、ともに働く議会でありたいと決意しております。

私たちの活動をお届けするこの広報の紙面を、より身近でわかりやすく、親しみのもてるものにするため、委員一同しっかりと編集に努めていきます。ぜひご愛読いただき、ご意見、ご感想をお寄せください。

《議会広報特別委員会》

- 委員長 林 真子
- 副委員長 常川 則雄
- 委員 浅井 泰三
- 委員 久野 茂
- 委員 高橋 哲生
- 委員 岡山 克彦

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス

<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>

E-mail: gikai@city.kiyosu.lg.jp